

高齢者の行方不明者ゼロに向けて！
「おかえりサーチ GPS」貸出を行っています。

江東区では、認知症等により外出先から帰ることができず、行方不明になるおそれのある高齢者の早期発見・保護や身元特定を迅速に行うことで、安全の確保および精神的負担の軽減を図るため「おかえりサーチ GPS」の貸出を行っています。



「おかえりサーチ GPS」でできること

GPS を対象者が持っている、家族などがパソコン、携帯、スマホなどを使い次のことができます。

見当たらなくなった対象者の居場所を探せます	GPS のブザーを鳴らすことで対象者を見つけやすくなります
指定範囲から出ると、メールで通知します	設定した曜日・時刻に、位置情報をメールで通知します

ご利用について

- 対象者 外出に不安のある65歳以上の方
- 申請者 対象者の位置情報を確認して、迎えに行くことのできる介護者
- 相談、申込み 地区の長寿サポートセンター
- 問合せ 江東区地域ケア推進課地域ケア係 (区役所3階7番窓口)03-3647-4398

長寿サポートセンターでは、利用者にGPSの使い方を説明出来るように、区内の介護事業者や民生委員などの方を対象とした「行方不明者の模擬訓練」を地区ごとに行いご利用に備えています。



※このほか、長寿サポートセンターでは「見守り登録番号」を記載して、衣服に圧着するアイロンシールの配布も行っています。

高齢運転者 認知症恐れ3万人
免許返納 証明書の交付増

免許を返納すると申請できる「運転経歴証明書」の交付数が今年1月～9月、75歳以上で既に前年を上回る15万4539件だったことが2日、警察庁のまとめ(暫定値)で分かった。3月に75歳以上の認知機能検査を強化した改正道路交通法が施行。9月末までの半年間で認知症の恐れがある「第一分類」と判定された人は3万170人に上った。(中略)制度が始まった2002年の証明書交付数は約4千件だったが、16年は30万件近くに増えた。うち4割超が75歳以上。今年は1～9月で75歳以上が15万人を超え、全体の半数を超えている。

日本経済新聞平成29年11月3日より抜粋



みんなの居場所

江東区には認知症カフェのほか、多くの人が支え合い、楽しめる場所があり、その数も年々増えています。

歌声広場よりみち

場所 カメラアブラザ、パルシテイ江東他
電話 090・9813・2765 (前田)
開催日時 毎月末日曜日 14時～16時 (要予約)
料金 1000円

健康で長生きするためには、外に出て楽しむことが大切という主旨のもと、楽器のできるケアマネージャーや介護福祉士が集まって始まった「歌声広場よりみち」。

毎回趣向を凝らしたプログラムで、歌あり、体操あり、脳トレありの充実した2時間。今回もプロのアカデオン奏者をはじめとするいろいろな楽器の伴奏で、来場者70名が美空ひばりメドレーや季節の唱歌などを大合唱。リピーターが多く、募集が始まるとすぐに定員が埋まるので、申し込みはお早めに。開催日程、場所等はPC、スマホから「歌声広場よりみち」で検索してください。



大島二丁目・みどりの会

場所 江東区大島2・27・19 大島防災公園
電話 080・3097・7393 (渡辺)
開催日時 4月～11月 第1、第3火曜日
10時～11時 (夏場は9時～)

町には町内会館があるけど、ちょっと敷居が高い。もっとみんなが喜んで来てくれる場ができないか！そこで目を付けたのが、公の場所である「公園」と、多くの人の心を和らげる「お花の力」でした。

みどりの会は、月に2回、花に囲まれた公園でお茶を飲みながら過ごす、言わば公園カフェです。役所の許可をもらって、公園にたくさん種類の花を植えることで始まりました。冬場は寒いので休みになりますが、花に溢れたこの公園は、今では保育園児からお年寄りまで、日常的に人が集まって笑顔が生まれる、そんな居場所になりつつあります。

